

○新公立病院改革プランについて（地域医療構想関係部分抜粋）

名古屋市立西部医療センター	
【地域医療構想を踏まえた役割】（P18）	
市立病院は、救急医療、小児・周産期医療、災害・感染症等発生時の医療など民間医療機関による提供が必ずしも十分でない政策的な医療に取り組むとともに、がん、心臓血管疾患、脳血管疾患など医療需要の高い疾患に対する高度・専門医療など各市立病院の特長を活かした医療を提供するなど、市民が安心して適切な医療を受けることができる地域の医療体制の構築に貢献していきます。	
西部医療センターは、 地域医療支援病院 として、地域の医療機関からの紹介患者に対する医療の提供はもちろんのこと、研修会の開催などを通じて、 地域の医療機関の人材育成を図り 、地域の医療水準の向上に努めます。	
市立病院における病床の医療機能としては、「高度急性期」「急性期」「回復期」「慢性期」の4つの医療機能うち、 西部医療センターは「高度急性期」「急性期」を担っています。	
【再編・ネットワーク化】（P19）	
これまでの計画・プランに基づいて進めてきた市立病院の再編・ネットワーク化としての「西部医療センターの開設」「東部医療センター救急・外来棟の開設」に引き続き、「東部医療センター新病棟の整備」を推進します。また、愛知県地域医療構想では、病床の機能分化と連携を進める必要があるとしていることから、愛知県における地域医療構想を実現するための施策の検討状況などを注視しながら、市立病院全体として、市民の医療ニーズに的確に応えることができるよう、適切な対応を検討していきます。	
＜経営形態の見直し＞	
平成20年度から地方公営企業法の規定の全部を適用して以降、これまで城西病院、緑市民病院及び守山市民病院の経営形態の見直しや、西部医療センター及び東部医療センターの再編・ネットワーク化を進め、現在に至っています。	
西部医療センターについては、様々な側面からこれまでの改革の取り組み状況や成果を検証するとともに、安定した人材の確保など総合的な観点から、地方独立行政法人化も含め経営形態の見直しの必要性について検討していきます。	

【数値目標について】（P24～P37）

	平成28年度 (見込み)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
救急搬送件数	2,200件	2,300件	2,600件	2,800件	3,000件
分娩件数	1,380件	1,300件	1,300件	1,300件	1,300件
うちハイリスク分娩件数	160件	200件	200件	200件	200件
新生児集中治療室稼働率	100%	100%	100%	100%	100%
がん手術件数	450件	550件	550件	550件	550件
放射線治療新規患者数	450人	450人	450人	450人	450人
外来化学療法件数	3,700件	3,800件	3,900件	4,000件	4,100件
内視鏡検査件数	6,200件	6,400件	6,500件	6,500件	6,500件
陽子線治療患者数	430人	600人	700人	800人	800人
脊椎疾患手術件数	300件	320件	320件	320件	320件
手術件数	4,600件	4,800件	4,800件	4,800件	4,800件
リハビリテーション単位数	53,000単位	53,000単位	53,000単位	53,000単位	53,000単位
入院患者満足度	-	95%	95%	95%	95%
外来患者満足度	-	80%	80%	80%	80%
紹介率	69%	70%	70%	70%	70%
逆紹介率	81%	80%	80%	80%	80%
初期臨床研修医数	11人	16人	18人	19人	19人
認定看護師数	10人	11人	12人	13人	14人
経常収支比率	100.6%	100.9%	100.8%	100.8%	102.4%
医業収支比率	91.2%	92.7%	93.9%	95.6%	96.3%
職員給与費対医業収益比率	49.5%	49.9%	49.4%	48.7%	48.4%
材料費対医業収益比率	23.2%	23.9%	23.6%	23.2%	23.2%
経費対医業収益比率	20.9%	20.7%	20.1%	19.8%	19.6%
減価償却費対医業収益比率	15.6%	12.6%	13.2%	12.7%	12.4%
入院患者数(1日平均)	427.4人	450人	450人	450人	450人
病床利用率	85.5%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
外来患者数(1日平均)	1,181.8人	1,180人	1,180人	1,180人	1,180人
入院診療単価	56,266円	56,922円	57,086円	57,188円	57,771円
外来診療単価	18,255円	19,293円	20,192円	21,123円	21,284円
患者未収金額	49,232千円	44,013千円	39,348千円	38,285千円	37,252千円
後発医薬品の使用割合	73%	75%	80%	80%	80%